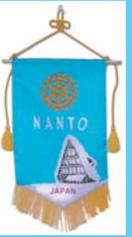




ロータリーは
機会の扉を開く



国際ロータリー第2610地区

南砺ロータリークラブ

クラブ会報 **なんと**

NO. 2504

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/富山銀行福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ぶくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

撮影 写真同好会 高野 実会員



残秋

第2563回例会 令和2年12月8日(火) 小雨

- ◆点 鐘 12:30 木勢博文会長
- ◆司 会 大西正芳 SAA
- ◆ソング 「奉仕の理想」
- ◆会長の時間 木勢博文会長



今日は「真珠湾攻撃」の歴史について「新高山登レ二〇八(ニイタカヤノボレ ヒトフタマルハチと詠)の電報(電文)が発信され1941年12月8日「真珠湾攻撃」

「新高山登レ二〇八(ニイタカヤノボレ ヒトフタマルハチと詠)の電報(電文)が発信され1941年12月8日「真珠湾攻撃」翔鶴から発進準備中の零戦二一型により太平洋戦争が始まったことは、あまりにも有名です。この電報は、「艦船」向けは「船橋送信所(行田無線)現千葉県船橋市」「潜水艦」向けは「依佐美送信所(よさみ)現愛知県刈谷市」から送信されました。新高山は台湾の最高峰である玉山(3952m)の日本統治時代の名前です。「新高山登レ1208」は「12月8日午前零時をもって対米英開戦」を伝える日本海軍の暗号で12月2日に発信されました。

航路は奇襲成立のため隠密行動が必要であった。連合艦隊参謀が過去10年間に太平洋横断した船舶の航路と種類を調べ、その結果11月から12月にかけては北緯40度以北を航行した船舶が皆無である旨を発見し、困難な北方航路が採用された。

ハワイは現地時間12月7日曜日の朝だった。オアフ島北端のオパナに設置されていたレーダーステーションでレーダーを操作していたのは2人の二等兵であったが、エリオットは新米でロッカードからレーダーの操作法を学んでいる途中であった。この当時、真珠湾のレーダーは朝4時から7時までたった3時間操作されているにすぎず、この日も終了時間の7時となり撤収準備していた矢先、レーダーのゼロスコープスキャナーに50機を超える飛行機の大編隊とおぼしきものがキャッチされた。

ロッカードはすぐに情報センターに電話をしたが、7時までの勤務時間を終えて全員退室しており不慣れたタイラー1人で対応することとなってしまった。タイラーは電話で80マイルまで接近している問題の編隊についての報告を受けたが、その際にレーダースクリーン上の編隊の大きさについて報告をしていなかった。

ラムジーは表情を強張らせ、あれは日本の飛行機だ」と叫ぶと、次の電文を平文で打てと命じた。"airraid on pearlharbor x this is not drill" (真珠湾空襲さる ※これは演習ではない)

特にアメリカ兵を驚かしたのは日本軍機の低空飛行であり、あまりにも巧みに低空を飛行していったため、雷撃機は、海軍工廠病院の最上階(3階)から見下ろすことができ、パイロットの表情まで見えたほどであった。

数日後ワイキキビーチには日本軍の上陸に備えて鉄条網が張り巡らされ、市民兵が銃を構えて警戒していた。ハワイが占領されたときに日本軍によってハワイ内に流通するアメリカドル紙幣が押収され、使用されることを避けるため、ハワイ内で使用される全てのアメリカドル紙幣にスタンプが押され、ハワイが日本軍の占領下に置かれた際には全てが無効となる措置がなされた。

太平洋艦隊の根拠地であるオアフ島の真珠湾は水深が12~14mしかなく、投下後一旦数十メートルの海面下に沈んでから目標に向かう航空魚雷での攻撃は困難と思われていた。日本海軍は魚雷の沈下を抑える安定装置を開発する一方、猛訓練で搭乗員の技量を高め、世界で初めて浅深度での航空魚雷攻撃を可能にした。

空母6隻、航空機400機真珠湾攻撃に向かった機動部隊は、大型空母「赤城」「加賀」「蒼龍」「飛龍」「瑞鶴」「翔鶴」戦艦「比叡」「霧島」巡洋艦「利根」「筑摩」「阿武隈」などを主力とし、空母に搭載された攻撃航空部隊も戦闘機120機、攻撃機144機、爆撃機135機の合計399機という一大戦力だった。重さ800kgもの航空魚雷を抱いた攻撃機は重く、超低空ではひとつ間違えば海面に激突してしまう。魚雷を目標近くで投下したのは、真珠湾の水路が狭いからだが、

投下した瞬間には目標艦の舷側がすぐ目の前まで迫っている。重い機体を超低空で安定させた上で、魚雷投下直後に急激な引き起こして目標艦を飛び越えるには、搭乗員に高い技量が求められる。操縦士は、操縦性の高い航空機を好んだ。軽量で非常に俊敏な航空機の開発へと繋がり、中でも有名なものが零式艦上戦闘機である。これは装甲板や防弾式燃料タンクなどの装備を犠牲にして、軽量化と俊敏性を達成したものであった。

◆ 年次総会

定款第8条・第2節 一年次総会

(a) 役員を選挙するための年次総会は、細則の定めるところに従い、毎年12月31日までに開催されなければならない。

以上定款ならびに細則に従い、年次総会を開催する。

・第1号議案「次々年度(2022-23年度)会長の選出」の件
11月第2例会において、会長指名委員6名は、満場一致により次々年度会長候補者に古瀬喜八郎君を指名致しました。ここに承認を求めます。《投票(出席者)の過半数をもって承認》

『古瀬喜八郎君が次々年度会長に当選されましたことを、宣言いたします。』

・第2号議案「次年度理事および役員を選出」の件
北島会長エレクトより、次年度(2021-22年度)理事及び役員候補者の発表をお願いします。 ■会長北島芳信 ■会長工レク 古瀬喜八郎 ■副会長谷口和尋 ■幹事吉田 実 ■会計神 祐人 ■理事(国際奉仕)税光信作 ■理事(職業奉仕)中田裕二 ■理事(社会奉仕)久患龍三 ■理事(青少年奉仕)片山浩一 ■理事 船藤幸生 ■理事 川合声一 一 賛成の方の拍手を求めます。《投票(出席者)の過半数をもって承認》原案のとおり当選されましたことを、宣言いたします。以上をもちまして、2020-21年度の年次総会を閉会致します。



◆次々年度会長挨拶 古瀬喜八郎会員

人生の先輩、クラブの先輩方のおかげで、緊張感をもって努めていきたいと思えます。何卒宜しくお願いします。(要約)



◆幹事報告 森 雄一幹事

- ①G事務所より、G月信12月号の配信、2021年台北国際大会の案内
- ②国際ロータリー日本事務局より、12月RIレート 1ドル=105円
- ③射水RCより例会変更・取消の案内

◆委員会報告

- 雑誌広報「友」12月号の紹介 岩木貴之委員長
- 3頁RI会長メッセージ 7頁「世界のクラブの例会は今」コロナ禍の現状で例会の開催は？活動はどうしているのか？ご一読ください。
- 親睦活動 安居利浩副委員長
- 1/5の新年懇親会はZOOMを使った懇親会になります。詳細は後日。



12/1 谷村修基委員長

木勢君 ロータリーでコロナに負けないため、機会の扉(ZOOM)を開きましょう。
尾山君 木村君、アメリカ人旅、卓話続編版、楽しみにです。
大西君 「本管会表!今12月8日未明、帝國陸・海軍…」この様な発表が永遠にされない事を祈ります。
岡部君 今日は木村さんのアメリカ大横断の話が聞けそうです。表も裏も、楽しい話を期待します。
荒井君 待つました!!!アメリカひとりで旅。
神 君 だんだん冬らしい気候になってきました。そろそろスノータイヤに交換せねば…木村さんの卓話楽しみにです。
牧 君 師走ともなり、ありがたいことに老兵も仕事にかり出されます。早退したいのですが…。
松井君 木村様、楽しい体験談をお聞かせ下さい。
松本君 木村さんのお話、楽しみにです。
木村君 今日は卓話当番ですが、やがて半世紀前の事ですので、記憶が半分「ボケ」です。すみません。干杯で寝不足が続いてますので、余計かと思います。
石崎和君 木村さんの卓話、おもしろそう。

久患君 タチタさん、おめでとうございます。北島君 木村さんの卓話を楽しみます。年次総会議事の件、よろしくお願ひします。
安居君 最近、Zoomやらラインのビデオ通話やら、練習の積りで使っています。初め顔が見るのが恥ずかしく思ってたんですが、相手に通じたかどうかが分かるので、これはこれで良いと思いました。
野村君 木村さん、卓話楽しみです。ごめんなさい。途中退席します。
山田清君 皆さんお疲れ様です。早退させて戴きます。谷村修君 今年は旅行にも行けず、つまらないですが、今日の木村さんの卓話で旅行気分を味わえたらなあと思います。
森 悦君 誕生祝を頂きました。70才の台にのりました。残すところ10年余りです。
山田喜君 何も書くことがなくなりました。コロナに疲れ果ててるヨ。もうちょっとで来年だ。富山県は真面目です。発生してません。これをずっと通ずるヨ、続けるヨ。
古瀬君 木村さんの卓話、前回の続きを楽しんでしたが、残念、早退します。

本日のプログラム 12月15日(火) 第2564回例会

卓 話

担当 中田裕二会員

◆出席報告

山田清志委員長

会員数	12月8日出席率	11月24日の修正
48 (免除1)	76.60% (欠11)	75.00% (欠12)

*12/22 クリスマス家族会は例会・懇親会共に取消しとなります。

次回の予定 1月5日(火) 第2565回例会

新年懇親会 (コロナ禍のためZOOMによるオンライン)

担当 親睦活動委員会 安居副委員長

四つのテスト
言行はこれに照らしてから

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

